



ありす会報

発行所

國學院短期大学
ありす会

〒073

北海道滝川市文京町3丁目1番1号

TEL 0125-23-4111(代)



新入会員を迎えて



國學院短期大学学長
ありす会名誉会長

林 陸朗

このたび新たに三五八名にのぼる卒業生を新入会員として迎えて、ありす会の名誉会長の立場から心から歓迎申し上げるものであります。学長が卒業生の会であるありす会の名誉会長をかねるという仕来りになっていきますので、学長として卒業生を送ると、すぐさま今度はありす会の立場で歓迎の言葉を述べるということになります。

今年の卒業生は第十期という開学十周年にちなんだ切りのよい数字になっていますが、それとともに男女共学になってからの最初の卒業生だということでもあります。今後つぎつぎと男子会員が増えてきてありす会の性格も次第に変わっていくとも考えられます。さて、新会員の方々に申し上げますが、ありす会は会員、つまり

本学の卒業生の親睦団体、互助的な団体であり、また後輩を援助する団体でもあります。毎年七月に先生も交え楽しい「七夕艶会」(単なる宴会ではありませんぞ)を開き、会員相互の親睦を深めますが、一方後輩のクラブ活動などに対して助成していこうというわけではあります。

世の中に出るとさまざまな人脈ということがあります。人と人とのつながりです。その中の有力な一つの人脈は出身大学によるつながりで、私たちがいえば国学院人脈というものですね。つまり例えば卒業年次が違っていて学校では全然あったことのないひと同士でもありす会の会員ということで親密になることがあるわけです。

そこでお願ひがあります。それは職場や住所、姓などが変わったらかならず短大の本部に知らせてください。名簿の完全性は会の充実を示すことになりますのでぜひお願いいたします。

新会員になれる

みなさんへ



ありす会会長(国文科五期生)
村中 里也子

暦も三月に入り、風の中にもようやく少しずつまろやかさが感じられるようになって参りました。間もなく新年度を迎えるにあたり皆様諸準備にお忙しい事とは存じますが、一言ごあいさつ申し上げます。

三月二十三日の第十回卒業式を終え、四月に入りますと、私共ありす会は新会員を迎えます。今からは、新たに二十一名の男性会員が入会されます。今まで、女性ばかりでした当会に新風を吹き込んで下さるものと会員一同期待しております。

ところで新会員になれる方の中には、「ありす会」と聞いても今ひとつピンとこない方もいらっしゃると思います。そこで簡単ではございますが、会の活動内容を紹介させていただきます。

まず図書館を思い浮かべて下さい。図書館の一角に「ありす文庫」という書棚があります。その中に納まっている書籍は平成二年度から毎年在校生の方に当会から贈らせていただいているものです。また学校前の花壇に植える花の球根。更に昨年平成四年からは、開学十周年事業の一環として、奨学金制度を設けました。これを今後にも同様に継続していく事は総会でも快く了解していただき、可決されたものです。

このように卒業生として、また一社会人として、母校に在籍する学生の皆さんに快適な学生生活を送っていただく為のお手伝いをする機関、として理解していただいて良いかと思えます。同時に、「ありす会」は同窓会の機関でもあります。毎年一回、夏(七月初

めの頃)に恒例の同窓会(総会も含む)を開催致します。卒業してしまふと仲の良かった友達や、先生方とはどうしても疎遠になってしまいがちです。そこで先生や、友達との交流を社会人になった立場だけではなく、ひととき学生時代に戻って楽しくすごしていただいております。卒業以来毎年参加して下さる会員の方もいらっしゃいます。自分の年中行事のひとつとして組み込まれ、その日は会社にお休みをもらって参加して下さる方も多くいらっしゃいます。滝川市内の方はもちろん、本州方面からも積極的に参加していただけるのは、本当に嬉しい限りです。四月になりますと、学校にも新入生が入学して参ります。私達、「ありす会」としましては、母校に在籍する後輩を微力ではありますが、応援してゆきたいと思っております。新会員になれる皆様、既会員の皆様、学生の頃こんな事をしてほしかった、あるいはこういう事をしてあげたい、という御意見、御要望をお聞かせ下さい。難しく考えなくて結構です。ありす会事務局でお待ちしています。皆様の御健康、御多幸をお祈りし、御挨拶いたします。



記念式典

平成四年度に開学十周年を迎えた母校では、各種のイベントが行われた。六月二十七日にグラウンドで人文系、十月三日に開学十周年記念式典・祝賀会、十月十六日に大蔵流宗家の山本東次郎氏他による狂言の公演、十月二十四日にインターナショナルコミュニケーションデー、十二月十三日に文化センターで遠音コンサートと幼児教育科定期演奏会が開催された。



開学10周年を迎えました。



定期演奏会



インターナショナルコミュニケーションデー



狂言のつどい(止動方角)

平成4年度ありす会総会・懇親会



平成四年七月四日(出)、毎年恒例の「七夕艶会」(ありす会総会・懇親会)が滝川ホテル三浦華園で開催された。

総会は次の内容で審議が進められた。

▽報告事項

○平成三年度事業報告、平成三年度決算並びに監査報告がされ承認された。

○平成四年度ありす会奨学生を採用(三名)について承認された。

▽協議事項

○平成四年度の事業計画案及び平成四年度の予算案について承認された。

○院友会について

院友会への入会については、当面、会員個人の意志によるものとするが、平成五年度からは男性会員も入会することから、ありす会としても前向きに検討することとした。

○その他

役員の補充について
副会長二名定員のところ、現在一名欠員となっていることから、副会長の選任について協議されたが、会長一任とすることです承を得た。

〈ありす会奨学生 証書交付式〉

懇親会に先駆けて、総会で承認されたありす会奨学生の証書交付式が、懇親会出席者の見守る中、行われた。奨学生として採用されたのは次の三名。

- 国文科二年 只石美由紀
- 国文科二年 高橋いずみ
- 幼児教育科二年 横山猛

〈懇親会〉

総会終了後、会場を移し華やかに懇親会が開催された。

今年度の出席者は四十八名。林学長をはじめ、十四名の先生、吉岡法人顧問、荒島法人参与にもご出席いただいた。また、今年度より在学生にも出席を呼びかけたり、新会員となった九期生と道外からの出席者には経費負担の軽減を考慮し、会費を半額とした。

懇親会は昨年度も好評を得た立食パーティー形式で行われた。それぞれ旧交を温めたり、恩師とのツーショットをカメラに収めたりの楽しいひと時を過ごした。懐かしい校歌斉唱の後、最後に毎年お楽しみの一ととなっている國學院グッツの福引きも行われ、次の再会を約して散会となった。



奨学生証書交付式



菅野事務局長と市村さん(1期・国文)



キャンパス だより

学生委員長

川守田 正康

(幼児教育科教授)

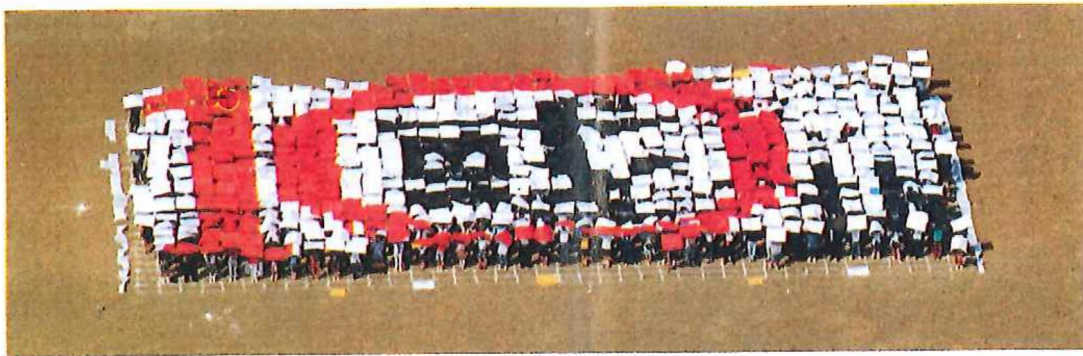


遠くに聞こえていたエンジン音が、急激に近づいてくる。と、たちまち小型機は舞い上がり、再び爆音とともにこちらめがけて降りてくる。何回もこれが繰り返される。頭の上にボール紙をかざしているとはいえ、今日の日差しはかなり暑い。支えている腕もだるくなってくる。暑気とだるさで、何人かはへたり込んでしまった。机上の人文字の写真を眺めながら、去年のありす祭を思い出す。ありす祭のコンセプトは、学生、市民一体の手作り学園祭であった。とくに、今年は十周年を記念して「人文字」を作ろうということになったのである。千人規模のこの行事のために早くから市民への協

力を呼びかけ、ぎりぎり前夜まで懸命に歩き回った役員の努力を見逃すことは出来ない。

初日、目を白黒させながらも台を突き飛ばしたほどの早食い競争の迫力は男子の参加によるものであり、夜空に広がる花火を見上げる浴衣姿のカップルの手がしっかりと握り合っていたのもほほえましい。

前期のありす祭が動であるとなれば、後期の作品募集は静であったかもしれない。十周年記念作品募集に応募した作品数は三十点。二度にわたる選考委員会の結果は小説「鉄の鳥」(国文科、屋敷重紀子)と、作曲「浪漫、私の國學院短大」(幼児教育科、林康)の二作品に優秀賞が、作品「限りなく夢を見て」(英語科、下廣裕子)ほか四作品に佳作が決定した。平坦な日常の中にも方向が定められ、奔流するエネルギーのあることを確認するに足る行事であった。十月、創立十周年記念式典における学長挨拶こそこれからの在り方を示唆するものであった。向後十年、充実か発展か、停滞か衰亡かいずれをもって特徴づけられるようになるであろうかというものである。



華やかななかにも二十一世紀のキャンパスへ向けて夢を描き、着実に歩み始めた一年間であった。

国文科のこの一年



国文科長代理

川邊為三助教授

国文科の先生方は昨年と同じで、四月からスタートしました。カリキュラムはかなり変って、学生がゆとりをもって大学生活を送り、かつ自分で研究や学習に積極的に取り組むことができるように、選必修が大幅にへりました。またこれまで、国文コース・文化芸コースが固定されていたのに対して、かなりフアジィなものになりました。すなわち在学中にコースを変更しても所定の単位を取得すれば卒業できるようになったのです。また国文コースの者でも、卒業論文に文芸創作を選ぶことができるようになりました。

今年は本学の創立十周年に当たり、国文科でも記念行事をもちました。一つはかなり大がかりの記念論文集の発行です。本学国文科教官以外にも、本学とかわりをもった方々に論文をお願いして、三月には三百ページものが出る予定です。もう一つは、例年の国語国文学会の公開講演会に代えて、〈遠音・Voice〉のコンサートをもったことです。詩人の原子修さんの北海道の四季の詩に曲を付し、尺八、琴、ギターという異色のメンバーによる演奏が十二月十三日滝川市文化センター大ホールで行われました。一般市民の方々の参加もあって好評でした。

また例年どおりの卒業論文中間発表会が、十二月二日ホテルスエヒコで行われました。今年は他学科の先生や事務局の方も出席して下さり、国文学会の活動を知って頂くよい機会となりました。

三月には例年どおり「滝川国文」「滝川文芸」が発行されます。ご希望の方は遠慮なくお申し出下さい。皆様のご健康を祈ります。

頑張ってます！

好成績者
第34回北海道なぎなた大会兼国体予選会
国2-1 佐藤 晴子 成年演技競技 3位入賞
(大学生チーム)優勝

カラーパルを一緒に読んで

感動を与えたハレルヤの合唱

幼児教育科 吉 野 幸 男教授

幼児教育科の第五回定期演奏会が昨年十二月十三日(日)、北大交響楽団メンバーの賛助出演を加えて、滝川市文化センター大ホールで盛大に開かれた。

この演奏会は、本学の開学十周年を記念して行われたイベントの一つで、実行委員(横山猛委員長・二年二組)を中心に計画が推進された。

二年生は就職活動の最中であつたが、百十五名全員が器楽合奏、ピアノ、電子オルガン、合唱などに出演した。

今回、はじめての試みであつた「ミュージックベル」の美しい響きの演奏(聖夜他三曲)や、オーケストラ伴奏によるピアノ独奏(月光の曲他四曲)と二年生全員によるヘンテルの「ハレルヤ」の大合唱は、聴衆を魅了し感動を与えた。

また、北大交響楽団メンバーによる合奏は、若々しく生き生きとした演奏で、この記念の日に華を添えてくれた。
終りに、一年生の感想文の一つを紹介したい。

『今回の定期演奏会は素晴しく、感動しました。失礼な話ですが、私は行く前に、きつとつまなくて眠ってしまうだろうと思っていました。しかし、眠るなんてもったいないくらい心がジーンときて、終ってから「よかった。よかった。」と何回も思い返してしまふほどでした。どれも本当によかったけれど、一番印象に残ったのは最後のハレルヤでした。國學院短大に入学し、あのようなよい機会にめぐりあえて、私は本当に嬉しく思いました。演奏会で学んだことを、これからのことに生かして頑張ろうと思います。先輩方どうもありがとうございます。来年も今年以上の立派な演奏会にしたいものです。』

成功に導いて下さった皆様に感謝を申し上げます。

役員名簿

○会長
村中里也子（五期・国文）

○副会長
吉田美喜（二期・国文）

○会計監査
畑山みさ（五期・国文）

○幹事
布田美智代（五期・国文）

八期生

＜国文科＞
近藤澄枝・島田昌枝・赤川裕子

＜英語科＞
鹿間麗子・宮本裕子・穴山幸子

・宮崎靖子

＜幼児教育科＞
中嶋貴司絵・細井幸恵・志部谷
寿美子・中島明子

九期生

＜国文科＞
長田清美・松本吏加・徳永衣吏
子・野澤依未・阿部尚子・河島

弘恵

＜英語科＞
小西潤美・藤井奈津代・石本
靖世・瀧田利恵

＜幼児教育科＞
小野江みゆき・藤瀬美織・平
井佳子

○事務局
岡本さゆり（一期・幼教）
實利七重（三期・国文）
吉崎博子（八期・国文）
尾形幸恵（九期・幼教）

会員名簿の発行を企画中

ありす会では、会員間のつながりを深めるために、毎年新会員の名簿を作成しています。これは単年度（各期毎）のもので、卒業時に学生課へ届出した氏名・住所・勤務先が記載されたものです。単年度用のため、『先輩・後輩との連絡がとれないので全会員の名簿をつくって欲しい』との要望がかねてより事務局に寄せられていました。

平成五年三月に卒業された新会員は十期生となり、会員数は総勢二七一五名となりました。ありす会事務局では、十期生を迎えた節目に、一期生から十期生の会員を網羅した会員名簿の発行を企画しています。

このため、会員のみなさんの住所を把握するために、「現住所登録票」（ハガキ）を同封します。訂正の有無にかかわらず、必ず返信して下さい。

なお、次ページの消息不明の会員の住所などをご存知の方もあわせて記入（ハガキ表）して下さい。

▽記入上の注意

し、市又は郡から記入。

北海道外在住者は、都・府・県名から記入。

(2) 勤務先・住所・電話番号も必ず記入。

(3) 転居予定がある方は、親元の住所でも可。

＜参考＞

○会員番号について

送付しました封筒の住所タック右下に印字の六ケタの番号が個人の会員番号になっています。（在学時学籍番号同一）コンピュータ処理に伴い、会員の住所等の登録も会員番号で行えるようになっていきます。住所変更等の連絡時にも会員番号を記入して下さい。

会員番号（学籍番号）の見方

例 8.5 3 1 5.9
↑ ↑ ↑ ↑
A B C D
1987年3月卒・第4期生
幼児教育科1組59番

B（学科）

学 科	
1	国 文 科
2	英 語 科
3	幼児教育科

C—クラス
D—番号

入学年	卒業年（年号）	期生
82	84（S59）	1
83	85（S60）	2
84	86（S61）	3
85	87（S62）	4
86	88（S63）	5
87	89（H1）	6
88	90（H2）	7
89	91（H3）	8
90	92（H4）	9
91	93（H5）	10

